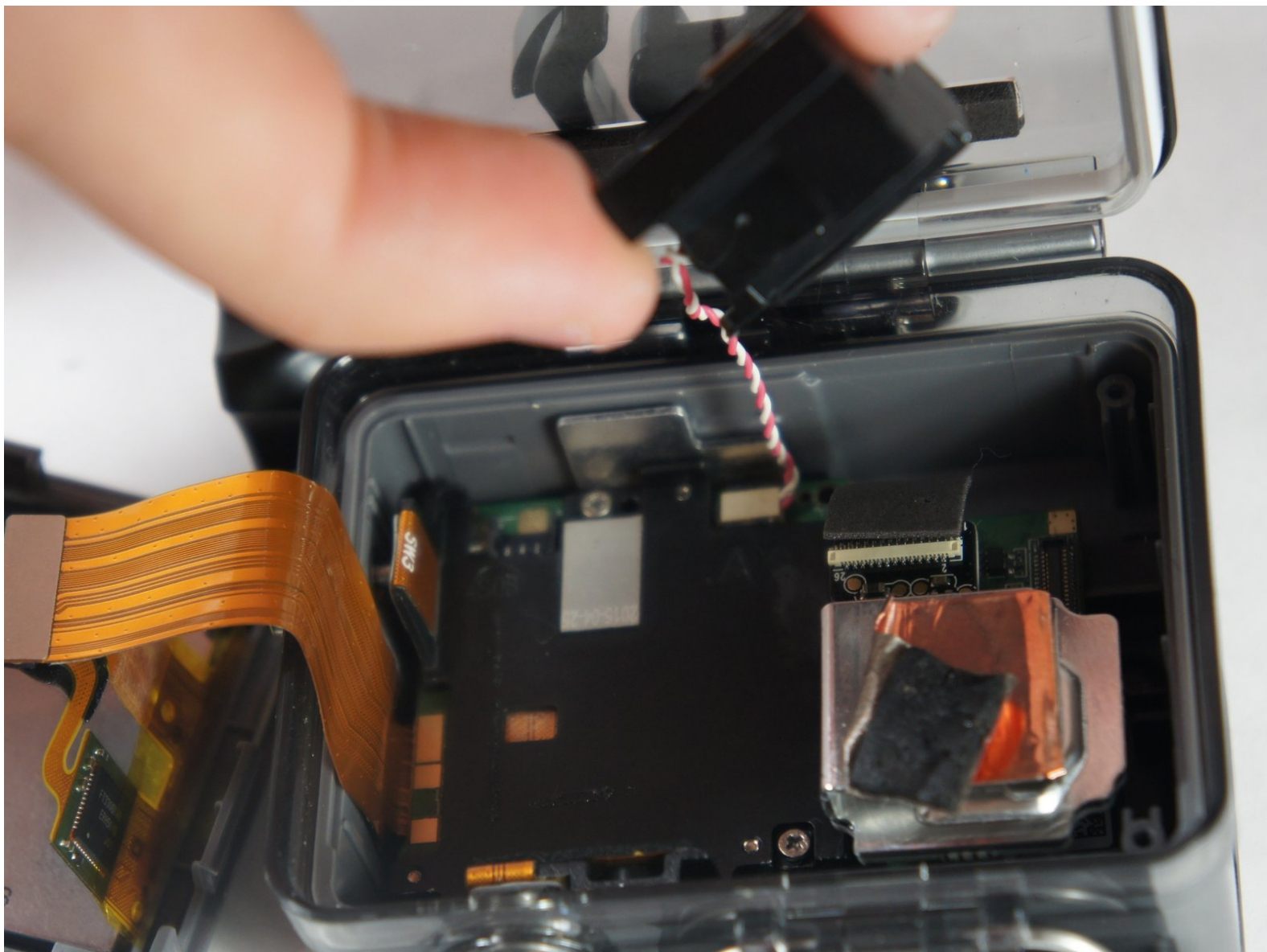




GoPro Hero+ LCDのイメージセンサーの交換

イメージセンサーはGoProに高解像度の画像やビデオを可能にします。これは交換用ガイドです。

作成者: Matthew Tinkey



はじめに

イメージセンサーはレンズの裏に搭載されており、マザーボードに装着されています。マザーボードからワイヤを外す時はご注意ください。ワイヤは薄くて小さなコンタクトがあります。丁寧に取り扱ってください。



ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [Metal Spudger Set](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [#000 プラスドライバー](#) (1)

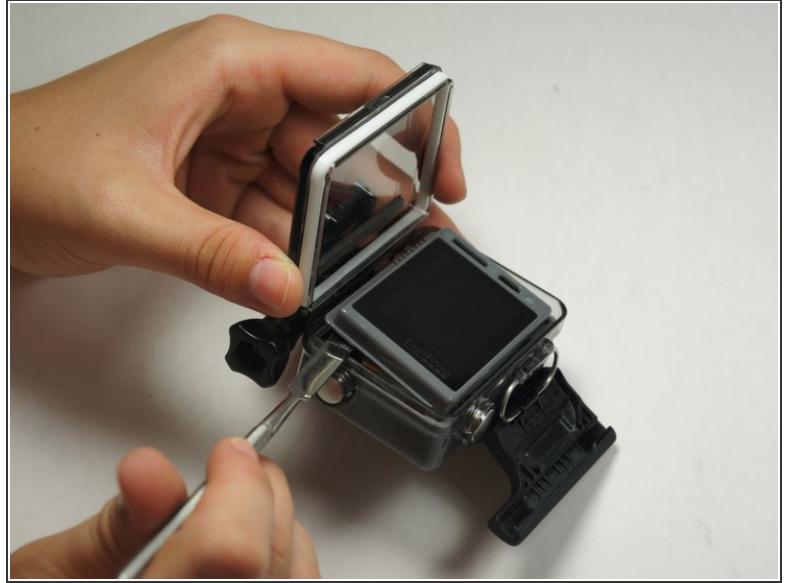
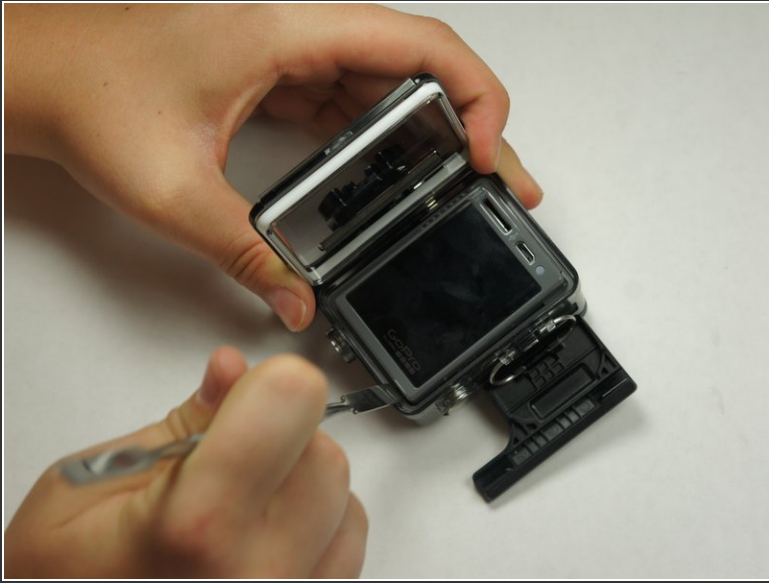
手順 1 — GoPro Hero+ LCDバックパネルの解体



⚠ 解体を始める前に、GoProの電源を必ず切ります。

- スクリーンカバー取り出し用のクリップを押し上げて、後ろに引きます。すると、タッチスクリーン付きのバックパネルが確認できます。

手順 2



- メタル製スパッジャーをパネル周辺に差し込み、こじ開けます。
- スパッジャーをカメラ筐体とパネルの間に差し込み、パネルを上向きに持ち上げます。

手順 3



- パネルがデバイスに装着していないことを確認するため、パネル周辺をもう一度こじ開けます。
- パネルを脇へ寄せると、内部コンポーネントにアクセスできます。

⚠ パネルはリボンケーブルによってデバイスと接続している状態です。そのため、ケーブルを切断したりダメージを与えないようご注意ください。

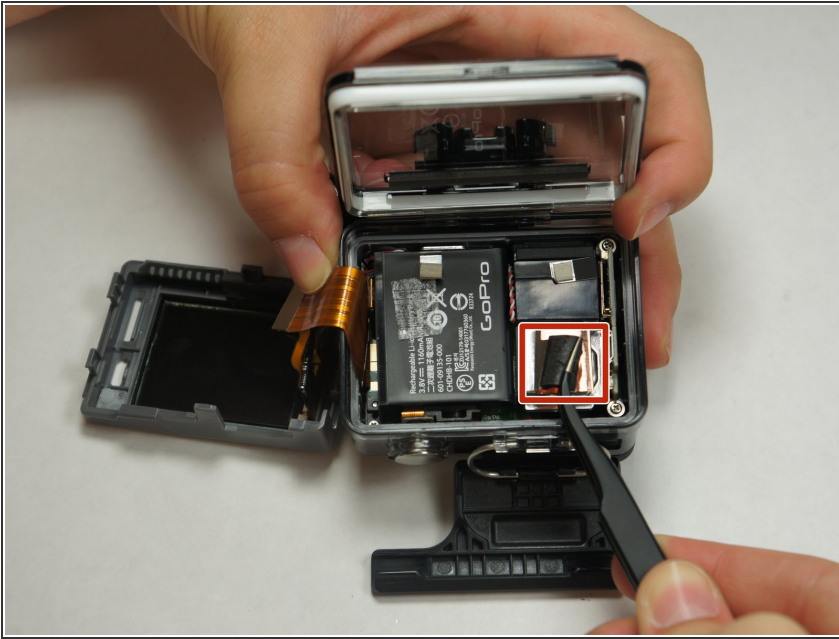
手順 4 — バッテリー



- バッテリーに留められたリアパネルのリボンケーブルが、バッテリーから完全に外れるまで剥がします。

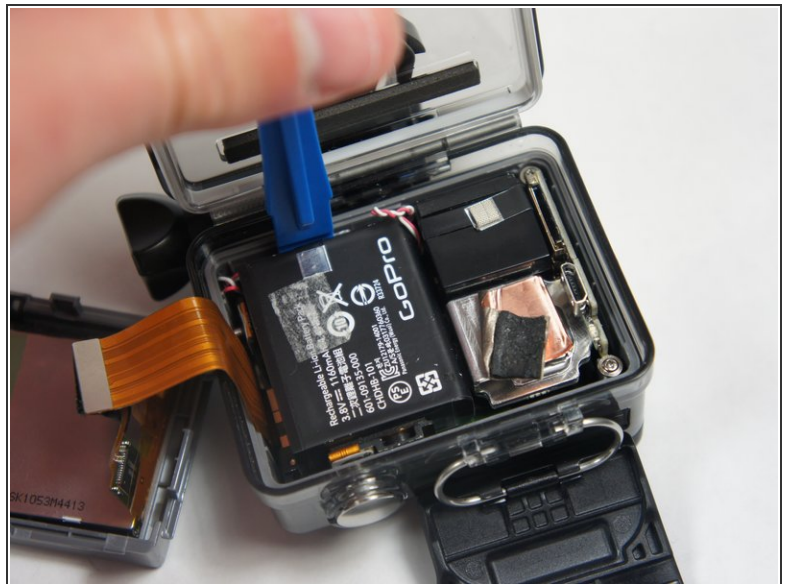
⚠ タブ上にあるメタル製コンタクトにご注意ください。先端が尖っています。

手順 5



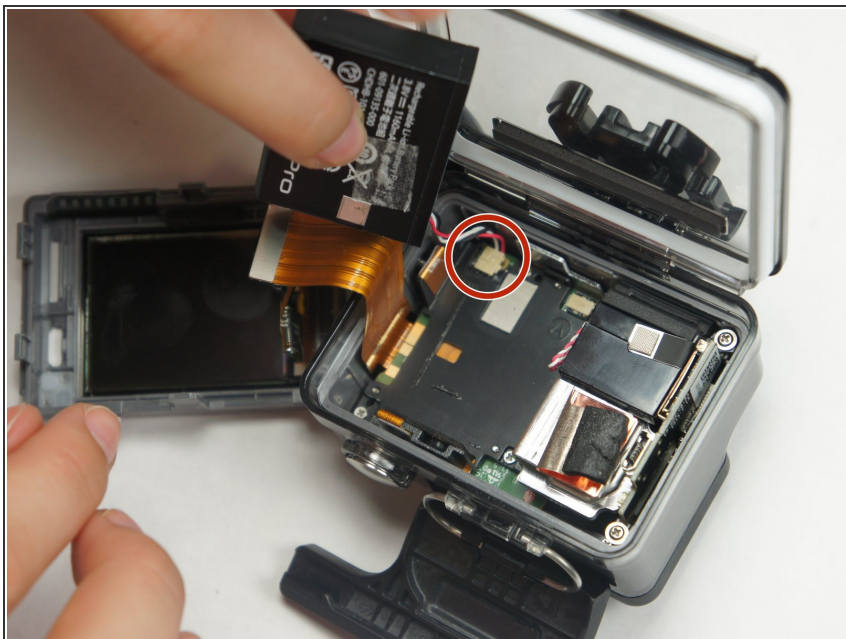
- ピンセットを使って、バッテリーの右側にある銅製テープを剥がします。

手順 6



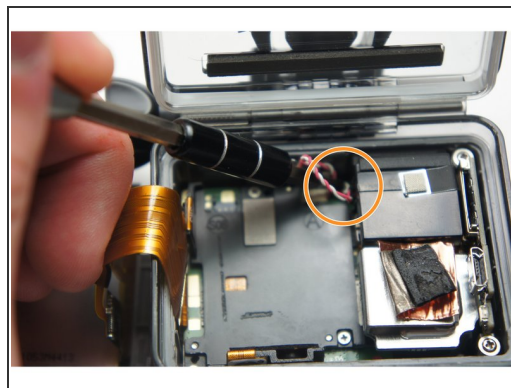
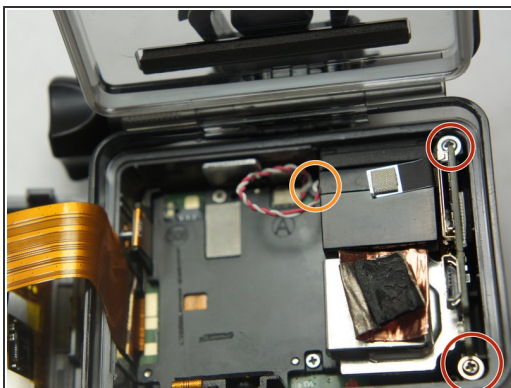
- プラスチック製開口ツールをバッテリー一辺の先端に差し込み、GoProからバッテリーを取り出します。

手順 7



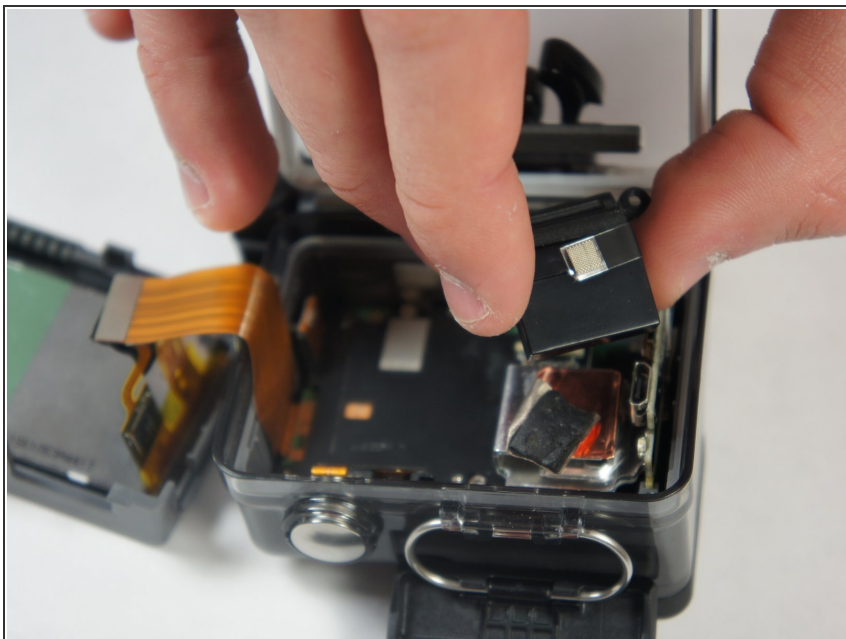
- ピンセットを使って、バッテリーコネクターの接続をマザーボードから外します。
- ゆっくりとマザーボードからバッテリーを引っ張ります。マザーボードから垂直にして引っ張ると綺麗に取りれます。

手順 8 — MicroSD/Micro USBポートアセンブリ



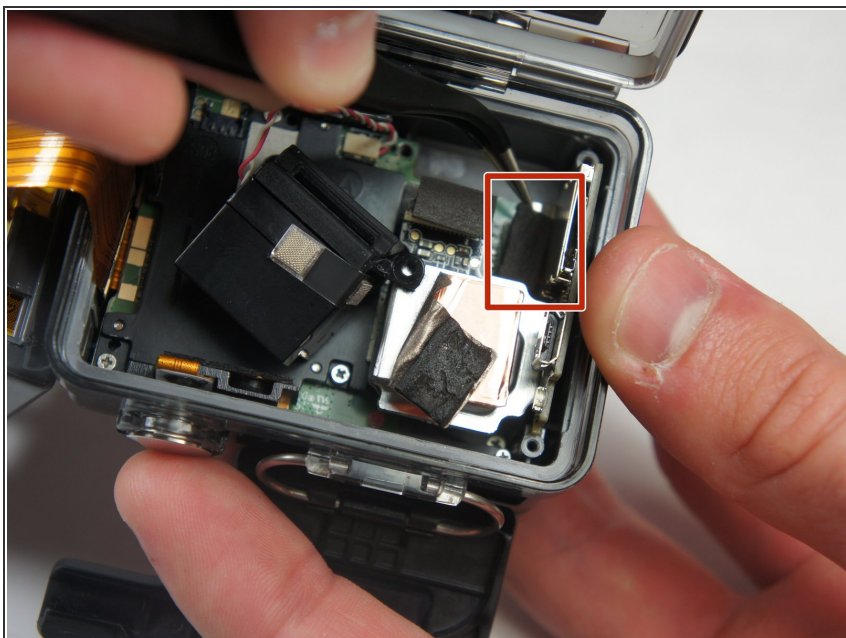
- 6 mm #00プラスネジを2本外します。
- 4 mm #000 プラスネジを1本外します。

手順 9



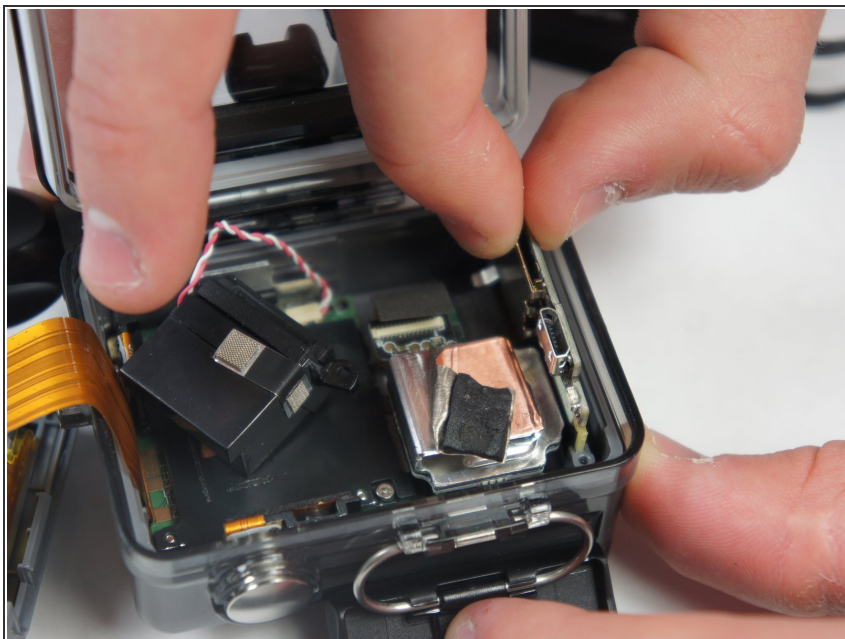
- カメラからイメージセンサーを取り出します。
- ① USB/SDチップを取り出すために、ブラックボックスの接続を外す必要はありません。

手順 10



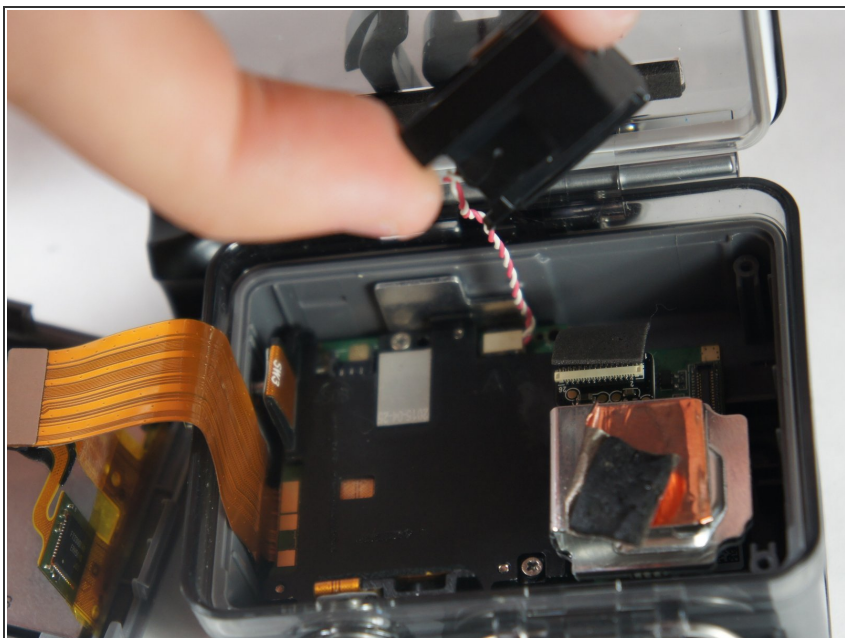
- ピンセットでリボンケーブル先端を掴み、ケーブルの接続がマザーボードから外れるまでゆっくりと引っ張ります。
- ⚠ リボンケーブルを取り出す際はご注意ください。丁寧にゆっくりと引っ張ります。接続部分からリボンケーブルを切断してしまうことがあるためです。

手順 11



- デバイス本体からmicroSD/Micro USB ポートを丁寧に取り出します。

手順 12 — イメージセンサー



- 指の先を使って、ゆっくりと徐々にイメージセンサボックスを引き上げて、丁寧にマザーボードからセンサーを取り出します。

⚠ イメージセンサーを引っ張らないでください。ワイヤを切断してしまったり、マザーボードにダメージを与えてしまいます。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

